

調査報告書サマリー

～2020年版 全プリンタ/全MFP市場分析レポート～

『勢力図が塗り替わる

全プリンタ/全複合機市場の現状と将来分析』

マルチクライアントレポート

＝コロナ禍により、世界で在宅ワークや在宅学習が浸透、プリンタ/複合機市場も大きな影響を受けたが、水面下では大きな「地殻変動」が起きつつある。業界勢力図は今後大きく塗り替わり、従来のビジネスモデルからも大きく変わっていく転換点にも立っている。このような状況の中、またDX時代の中、業界全体がどのように変貌を遂げていくのか、各社がどのような対策、戦略を打って出るのか、などを分析してレポートするとともに、各メーカー/ベンダーのベンチマーク調査を通じて市場、業界の最新動向を、全世界各地域別スピード・サイズ別、生産地別等多岐にわたる詳細な調査項目に基づき調査分析し今後の市場の方向性を予測する＝

2020年版

株式会社 **インターウォッチ**

東京都千代田区神田須田町1-8

パールビル



TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

interwatch@iwco.co.jp

《レポート発刊にあたって》

2020 年は新型コロナウイルス感染症拡大によってワールドワイドで経済がマイナスダメージを受け、プリンタ/複合機市場にも甚大な影響が出ている。欧米をはじめとする世界各地で、在宅勤務、在宅学習が急速に広がり、法人を対象とした BtoB ビジネスを中心としてきたプリンタ/複写機メーカーにとっては、入社率や登校率等が PV にも影響を大きく及ぼすことから、予断を許さない状況が続いている。一方で、伝統的な PV～アフター収益に依存しない新たなビジネスモデルの構築も進行している。また、水面下で次の大きな業界再編につながるような勢力図の塗り替えにつながる「地殻変動」が起きつつある。レーザープリンタ/MFP 市場においては、消耗品の交換率が急速に減少した一方で、低価格帯の A4 のモノクロ機においては在宅勤務でも使用される機会が増加、ハード本体に関しては市場を支えるような動きもみられる。複写機・複合機市場においては、保守料金によるアフター収益に依存しているビジネスモデルであり、オフィス閉鎖や閉校によってプリントボリュームが数カ月間急減したことでレーザープリンタ事業以上の甚大なマイナス影響を受けた。また、コロナ禍から世界に先駆けて経済回復しているのが中国市場であり、カラー化シフトが進みつつ、A3 カラー機の市場が拡大傾向にあることから、台数ベースでは 2020 年は中国市場頼みといった状況となっており、日系メーカーは期待が高まっていた。しかしながら、新型コロナとは関係なく、2018 年後半から水面下で進められていた、中国政府の調達案件において、IT 商材の国産推進化が 2020 年に入ってから強化される動きが目立ってきており、日系メーカーを含めた外資系排除の動きをみせる中国政府に対し、どのような対抗策を打っていくのかが、注目される。インクジェット市場に関しては、新型コロナウイルスによって在宅ワークや在宅学習が急速に普及していった流れに合わせる形で、コンシューマ向けのインクジェットプリンタが 2020 年前半は対前年比で上回るという近年では見られなかった状況も発生した。ビジネスインクジェットはオフィス向けとなることから苦戦し、消耗品もコンシューマ向け以外は消費量は減少したが、大容量インクタンクモデルにおいては、家庭向けでも地域によっては導入されることもあり、大きく減少はしていないものとみられる。本レポートでは、各市場で展開するメーカー/ベンダーの最新の状況をベンチマーク的に調査することで、プリンタ事業と MFP 事業の将来展望を探っていくものである。

A. 調査対象品目

1. カラーレーザー/LEDプリンタ/MFP
2. モノクロレーザー/LEDプリンタ/MFP
3. カラーMFP/PPC
4. モノクロデジタルMFP/PPC
5. インクジェットプリンタ/MFP
6. インパクトドットプリンタ
7. 熱転写プリンタ
8. プロダクションプリンタ

B. 調査方法

1. 調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー
2. 弊社蓄積データの活用
3. 公開されている統計等のオープンデータ

C. 調査対象範囲

調査対象範囲は2017年～2023年とする

D. 調査概略

1. 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である
 - 2) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施
 - 3) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス
2. 調査期間
2020年9月～2020年11月
3. 調査報告書刊行日
2020年12月4日
4. 調査報告書価格
¥ 450,000 - (消費税別途)
5. 調査担当
誉田和也 野村哲夫

《目次》

A. 全体分析編

1. ワールドワイドの全プリンタ/全 MFP 市場推移 (2019 年~2022 年)	1
1) 全体市場	1
2) プリンタ/MFP 市場全体推移 (実績と予測) について	2
2) 全体金額	3
~2024 年までの全世界市場予測について(参考)~	4
1) カラーレーザープリンタとモノクロレーザープリンタ対比	4
2) カラーレーザーMFP とモノクロレーザーMFP 対比	5
3) A3 カラーMFP/PPC と A3 モノクロ MFP/PPC 対比	6
4) レーザーMFP 計と MFP/PPC 計対比	7
5) レーザープリンタ/MFP 計とビジネスインクジェットプリンタ/MFP 計対比	8
2. 地域別印字方式プリンタ/MFP 市場推移	9
1) 日本市場	9
2) 北米市場	10
3) 欧州市場	11
4) その他市場	12
【プリンタ/複合機業界主要他社動向と相関関係】	13
【先進国、新興国におけるレーザープリンタ/MFP の現在、 今後のイメージ (ポイントのみ)】	14
3. ワールドワイドにおけるレーザー/LED、PPC のシングル、MFP 別出荷推移	15
1) レーザー/LED プリンタ(SFP+A4MFP)主要エンジンメーカー別出荷推移	15
2) レーザー/LED プリンタ(SFP)エンジンメーカー別出荷推移	16
3) レーザー(MFP)主要エンジンメーカー別出荷推移	17
4) MFP/PPC メーカー別出荷荷推移(A3)	18
5) モノクロレーザー/LED プリンタのエンジンメーカー別出荷数量推移 (ワールドワイド市場)	19
4. レーザーMFP のワールドワイドにおける出荷推移	20
1) A4 レーザーMFP のカラー/モノクロ別出荷推移	20
2) A4 カラーレーザーMFP のメーカー(ブランド)別出荷推移	21
3) A4 モノクロレーザーMFP のメーカー(ブランド)別出荷推移	21
4) A3 カラーレーザーMFP (プリンタベース MFP) の出荷推移	22
5) A4 カラーMFP (コピーベース MFP) 出荷推移	23
6) A4 モノクロ MFP (コピーベース MFP) 出荷推移	23
(参考) レーザープリンタ/MFP のサイズ別/カラーモノクロ別出荷推移(全世界)	24
(参考) PPC/MFP のサイズ別/カラーモノクロ別出荷推移 (全世界)	25
5. 電子写真方式におけるレーザーと LED のプリンタ・MFP 出荷推移と予測	26
6. 各社の市場動向・今後の方向性	27
1) レーザープリンタメーカー	27

2) MFP メーカー	29
3) IJ メーカー	31
7. 主要メーカー生産拠点別生産台数推移	32
1) レーザー/LED プリンタ	32
2) インクジェット	34
3) MFP/PPC(複写機系)	35
【電子写真業界の本体・消耗品・パーツ・サービス・オプション・ 保守別各売上高推移と予測について (2018年～2020年予測)】	38
8. 主要各メーカーの開発組織比較一覧	39
1) レーザー/LED プリンタ	39
(1) キヤノン	39
(2) 富士ゼロックス	40
(3) ブラザー工業	41
(4) 沖データ	42
(5) 京セラドキュメントソリューションズ	43
(6) リコー	43
2) MFP/PPC (複写機系)	44
(1) リコー	44
(2) キヤノン	44
(3) コニカミノルタ	45
(4) 東芝テック	45
(5) 京セラドキュメントソリューションズ	46
9. 新型コロナウイルスによる業界動向の変化について	47
1) 「コロナ後」の業界予想図	47
(1) アフタービジネスについて	47
(2) 顧客層別地域別プリント環境の変化について	49
(3) 主要部材の生産・調達について	49
(4) SCMの変化について	50
(5) 販売チャンネルの変化について	51
2) 新たな業界再編について	51
(1) 複写機複合機業界	51
(2) ページプリンタ業界	53
10. その他の中国 MFP・PPC メーカーの最新動向	55
1) 日系メーカーと中国ブランドの OEM 相関と最新情報	55
B. 各印字方式別プリンタ市場の分析と今後の方向性	
I. カラーレーザー/LED プリンタ市場	57
1. 市場動向	57
1) 全体出荷台数	57
2) 地域別出荷台数	58
3) メーカー別全体出荷台数	59

4) 地域別メーカー別出荷台数	60
(1) 国内	60
(2) 海外	61
5) 地域別全体生産台数	62
6) 地域別メーカー別生産台数	63
(1) 全体 (2) 日本 (3) 中国	63
(4) アジア (5) 北米 (6) 欧州	64
(7) その他	65
2. 個別メーカー動向	66
1) キヤノン	66
2) 富士ゼロックス	68
3) 沖データ	70
4) コニカミノルタ	72
5) カシオ計算機	74
6) リコー	76
7) 京セラドキュメントソリューションズ	78
8) hp (旧サムスン電子)	80
9) ブラザー工業	82
10) Ninestar (旧レックスマーク)	84
11) Ninestar (Pantum)	86
II. モノクロレーザープリンタ市場	89
1. 市場動向	89
1) 全体出荷数量	89
2) 地域別生産台数	90
3) 地域別メーカー別生産台数	91
(1) 全体 (2) 日本 (3) 中国	91
(4) アジア (5) 北米 (6) 欧州	92
(7) その他	93
4) サイズ別地域別出荷台数	94
(1) 全体	94
(2) A3	95
(3) A4	96
5) サイズ別セグメント別別出荷台数	97
(1) 全体	97
(2) A3	98
(3) A4	99
6) 地域別サイズ別セグメント別別出荷台数	100
(1) 日本	100
(2) 北米	101
(3) 欧州	102

(4) その他	103
7) モノクロレーザー/LED プリンタのエンジンメーカー別出荷数量推移	104
(1) 全体出荷台数	104
(2) 全体出荷金額	105
(3) A3 出荷台数	106
(4) A4 出荷台数	107
8) 地域別サイズ別エンジンメーカー別セグメント別出荷台数	108
(1) 日本	108
(2) 北米	114
(3) 欧州	120
(4) その他	126
2. 個別メーカー動向	132

各社共通

1. 全体コメント	2. MFP の方向性、MFP の機能別市場推移	3. 生産拠点の動向
4. OEM 先の動向	5. カラー機の動向	6. コントローラ/ソフトウェアの動向
7. 今後の新製品開発の動向	8. 消耗品ビジネスの動向	9. 開発体制の状況
10. 会社財務情報・事業分野別財務情報		

1) キヤノン	132
2) 富士ゼロックス	142
3) ブラザー工業	154
4) 沖データ	163
5) 京セラドキュメントソリューションズ	173
6) リコー	184
7) hp (旧サムスン電子)	197
8) Ninestar (旧レックスマーク)	208
9) Ninestar(Pantum)	216
10) 他	221
《中国メーカーによるレーザープリンタ開発の最新動向について》	226

III. カラーデジタル MFP/PPC 市場	233
1. 全体動向	233
1) 全体出荷台数	233
2) 地域別出荷台数	234
3) メーカー別出荷台数	235
4) 地域別・サイズ別・メーカー別出荷台数	236
(1) A3	236
①全体	236
②日本	237
(参考)カラーMFP/PPC の主要モデル国内販売台数 2018 年	238
③北米	243

④欧州	244
⑤その他	245
(2) A4	246
①全体	246
②日本	247
③北米	248
④欧州	249
⑤その他	250
2. 個別メーカー動向	251
1) リコー	251
2) キヤノン	253
3) 富士ゼロックス	255
4) コニカミノルタ	257
5) シャープ	259
6) 東芝テック	261
7) 京セラドキュメントソリューションズ	263
8) hp (旧サムスン電子)	225
IV. モノクロデジタル MFP/PPC 市場	267
1. 全体動向	267
1) 全体出荷数量	267
2) 地域別生産台数	268
3) 地域別メーカー別生産台数	269
(1) 全体 (2) 日本 (3) 中国	269
(4) アジア (5) 北米 (6) 欧州	270
(7) その他	271
4) サイズ別地域別出荷動向	272
(1) 全体	272
(2) A3	273
(3) A4	274
5) サイズ別セグメント別出荷台数	275
(1) 全体 (A3+A4)	275
(2) A3	276
(3) A4	277
6) 地域別サイズ別セグメント別出荷台数	278
(1) 日本	278
(2) 北米地域	279
(3) 欧州地域	280
(4) その他地域	281
7) サイズ別メーカー別出荷量	282
(1) 全体出荷台数	282

(2) 全体出荷金額	283
(3) A3 出荷台数	284
(4) A4 出荷台数	285
8) 地域別サイズ別メーカー別スピード別出荷量推移	286
(1) 日本	286
(2) 北米	293
(3) 欧州	299
(4) その他	305
2. 個別メーカー動向	312

各社共通

1. 全体コメント 2. 生産拠点の動向 3. OEM 先の動向 4. カラー機の動向
5. コントローラ/ソフトウェアの動向 6. 今後の新製品開発の動向
7. 消耗品ビジネスの動向 8. 会社財務情報・事業分野別財務情報 9. 開発体制の状況

1) リコー	312
2) キヤノン	322
3) 富士ゼロックス	330
4) コニカミノルタ	341
5) シャープ	352
6) 東芝テック	362
7) 京セラドキュメントソリューションズ	372
8) hp (旧サムスン電子)	381
9) 台湾/中国メーカー (ブランド)	386
10) Xerox	389
V. インクジェットプリンタ市場	391
1. インクジェットプリンタ全体動向	391
1) メーカー別全体出荷数量	391
2) 地域別別出荷台数	322
2. CISS タイプインクジェットプリンタ市場推移	393
1) メーカー別全体出荷数量	393
2) メーカー別・地域別別出荷台数	394
3. 個別メーカー動向	395
1) ヒューレット・パッカード	395
2) セイコーエプソン	396
3) キヤノン	397
4) リコー	398
5) その他メーカー	399
VI. インクジェット MFP/FAX 市場	401
1. 全体動向	401

1) メーカー別全体出荷数量	401
2) 地域別サイズ別出荷台数	402
2. 個別メーカー動向	403

各社共通

1. 全体コメント	2. MFP の方向性・MFP の機能別比率市場推移	3. 生産拠点の動向
4. OEM 先の動向	5. 消耗品ビジネスの動向	6. 開発体制の状況
7. 今後の新製品開発動向		

1) ヒューレット・パッカー	403
2) セイコーエプソン	408
3) キヤノン	412
4) ブラザー工業	418
5) リコー	422
6) その他のメーカー	423
(参考) レックスマーク	424

VII. インパクトドットプリンタ市場425

1. 全体動向	425
1) 全体出荷数量	425
2) 地域別出荷数量	426
3) 地域別メーカー別出荷数量	428

付録. 主要 OEM・供給関係推移 (2020年11月現在)435

1. 国内プリンタ/MFP 市場における OEM 相関について	435
2. 主要 OEM 相関一覧	437

MFP 定義441

《お申込書》

資料名	2020年版全プリンタ/全MFP/全PPC市場分析レポート 『勢力図が塗り替わる全プリンタ/全複合機市場の現状と将来分析』
貴社名	
所属	
お名前	
TEL/FAX	
E-Mail	@
お申込み日	年 月 日

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E-mailにてお送りください。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ

interwatch@iwco.co.jp

TEL : 03-3526-6461

FAX : 03-3526-6462